

大分インターハイにおける 『(サービス)ノーレット』ルールについて

令和6年度大分インターハイでは、『ノーレット』ルールについて、以下のように運用します。

①SCU(審判) がつく試合…ルールどおり

*レシーバーが「レット」をコールした時点で、**レシーバーの失点。**

*審判が誤って「レット」と言ってしまった場合、ファースト、セカンドサーブに関係なく
ファーストサービスからになります。

②17時以降に試合が行われる場合には、セルフジャッジの試合になります。

ただし、セルフジャッジであっても、**レシーバーが誤って「レット」をコールした場合には、レシーバー側の失点**とします。

令和6年 5月22日
全国高等学校体育連盟 テニス専門部